



メンテナンスマニュアル

- このたびは、PULITO66をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
- 本製品を快適・安全にお使いいただくために、ご使用前に、必ず本書をひととおりお読みいただき、正しくお使いください。
- 巻末の保証期間および、保証内容等をよくお読みください。
- お読みになった後は、いつでも使える場所に大切に保管してください。万一紛失されたときは、販売店または、エルゴジャパンまでご連絡ください。



目次

安全上のご注意	2
各部の名称とはたらき	4
日常の点検と修理・交換【シート部】	6
日常の点検と修理・交換【脚部】	8
ポール（脚部）の交換	9
樹脂パーツの交換（ガス用脱着ポール）	14
椅子（シート部）の取り付け・取り外し	14
背もたれのテンション調整	17
オプション・別売品	18

PULITO66

安全上のご注意

本製品をホールやお客様が安心してご使用いただくために、必ずお守りいただく事項を説明しております。誤った使用をして、故障や損傷を未然に防ぐためにも、使用上のご注意は必ずお守りください。

■ このような症状にご注意ください。

ホールでの過酷な使用環境のもとで長年ご使用いただくと、椅子を支えるポールやアンカーベース等の経年劣化により、椅子のガタつきや傾き、ガス上下昇降やオートリターン機能低下、スライドの不具合など、さまざまな症状が現れてきます。そのまま放置しておくと、故障や損傷の原因となります。お早目に部品の修理・交換を行うようお願いいたします。

■ この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく使用してください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■ お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明します。



この図記号は、製品の取り扱いにおいて、その行為を「**禁止**」するものです。



この図記号は、製品の取り扱いにおいて、指示に基づく行為を「**強制**」するものです。



この図記号は、「**専門業者にて修理・交換**」が必要な内容です。専門知識や技術が必要になります。



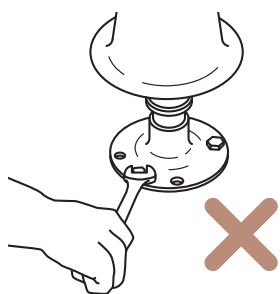
この図記号は、「**ホールにて交換可能**」なものです。本マニュアルにしたがってメンテナンスを行ってください。

警告



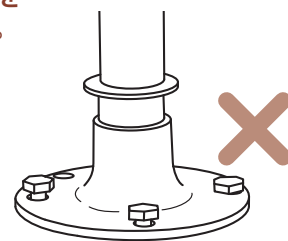
アンカーボルトを回さないでください。

禁止 破損や転倒の原因になります。



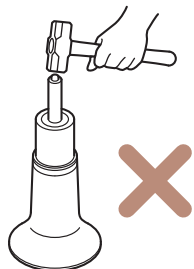
アンカーボルトの緩みを放置しないでください。

禁止 破損や転倒の原因になります。



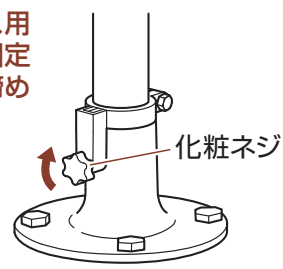
ハンマーで直接ポールをたたかないでください。

禁止 破損や転倒の原因になります。



ガス用脱着ポールとガス用脱着アンカーベースを固定する化粧ネジは、必ず締めてご使用ください。

強制 破損や転倒の原因になります。



上記の行為は絶対に避けてください。

アンカーベースのボルトを締めたり、緩めたりするとボルトが折れ破損し、転倒の原因にもなり大変危険です。ベースの歪みやボルトの緩みを発見したら放置せず、すぐに販売店またはエルゴジャパンまでご連絡ください。そのまま使用し続けるとケガや故障の原因となります。

こんな症状にご注意ください。

ホールでの過酷な使用環境のもとで長年ご使用いただくと、椅子を支えるポールやアンカーベース等の経年劣化により、**椅子のガタつきや傾き、ガス上下昇降やオートリターン**の機能低下、**スライドの不具合**など、さまざまな症状が現れてきます。そのまま放置しておくと、故障や損傷の原因となります。お早目に部品の修理・交換を行うようお願いいたします。

■ 次の注意事項を必ず守ってください。

⚠ 注意



ホール内で、ホールチェアとしての用途以外の使用はしないでください。

禁止 故障の原因になります。



椅子の可動部や隙間などに手や指を入れたり、物を入れたりしないでください。

禁止 ケガや故障の原因になります。



椅子の上に立ち上がったたりしないでください。

転倒によるケガの原因になります。

禁止



椅子および脚部を分解または改造しないでください。

禁止 ケガや故障の原因になります。



着座するときは必ず一人で着座してください。

故障や転倒によるケガの原因になります。

強制



火に近づけて使用しないでください。

火災の原因になります。

禁止



椅子の上に機械台など重い物を乗せないでください。

故障や破損の原因になります。

禁止



直射日光の当たる場所で使用しないでください。

変色や変形の原因になります。

禁止



座面以外に腰掛けしないでください。

背面やアームなどに腰掛けたりすると、転倒やケガの原因になります。

禁止



直接、水のかかる場所や湿度の高い場所での使用はしないでください。

サビや変色・変形の原因になります。

禁止



着座した状態で、膳板に足を乗せたり、無理に膳板や幕板を足で押ししたりしないでください。

故障や転倒によるケガの原因になります。

禁止



使用中にボルトやネジの緩みなどが見つかった場合、そのまま使用しないでください。

ケガや故障の原因となり危険です。販売店またはエルゴジャパンまでご連絡ください。

禁止



着座する際は、背面や座面の一部を持ちながら着座してください。

強制



置型円盤やキャスターベース等の固定されていない椅子は、床面より脚部の一部が浮くような座り方をしないでください。

転倒やケガの原因になり危険です。

禁止

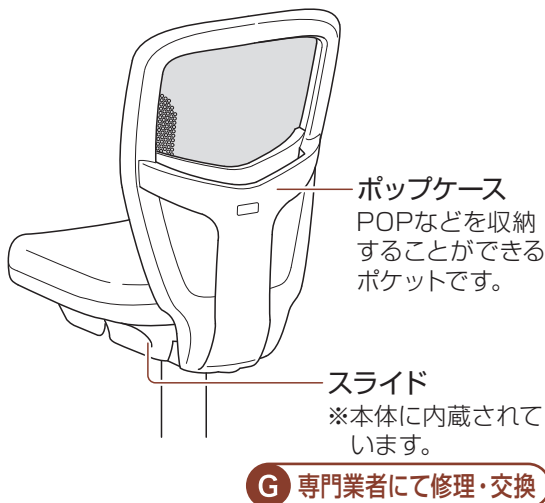
各部の名称とはたらき

■ 各部の名称をご理解いただき、このメンテナンスマニュアルをお読みください。

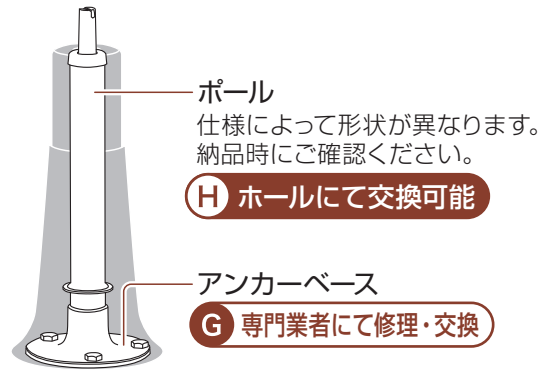
構成部品



●シート部：背面側



●脚部：固定型の場合

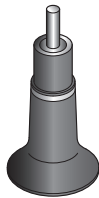


注意 アンカーボルトを締めたり緩めたりは絶対にしないでください。破損や転倒の原因になります。

脚部形状

脚部の交換→P8~13

固定型

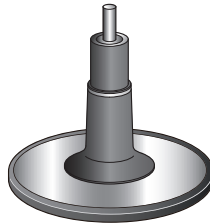


H ホールにて交換可能

※アンカーベース

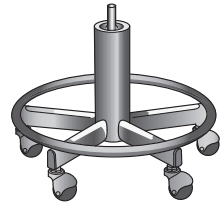
G 専門業者にて修理・交換

置型 (円盤)



H ホールにて交換可能

移動型 (キャスター)

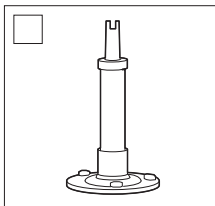


H ホールにて交換可能

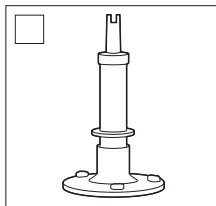
脚部・固定型

脚部の交換→P8~13

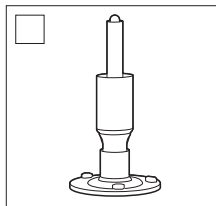
固定型の場合はポールとアンカーベースの組み合わせによって9種類に分けられます。各々脚部の交換方法が異なりますのでご注意ください。



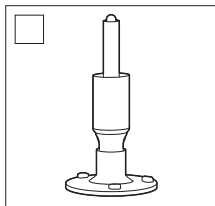
標準固定ポール
×標準アンカー



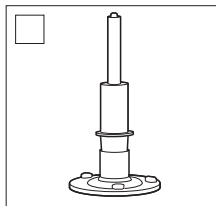
リング付固定ポール
×鍛造アンカー



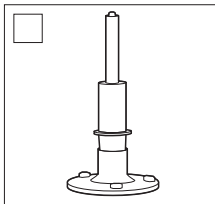
ガスポールA (38φ)
×標準アンカー



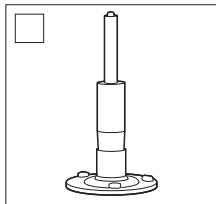
ガスポールA (38φ)
×鍛造アンカー



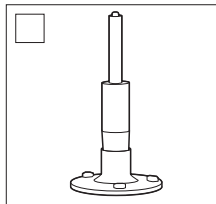
ガスポールB ワッシャあり
(38φ) ×標準アンカー



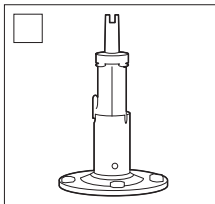
ガスポールB ワッシャあり
(38φ) ×鍛造アンカー



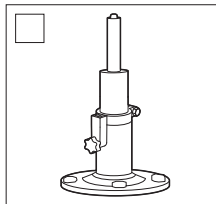
ガスポールB ワッシャなし
(38φ) ×標準アンカー



ガスポールB ワッシャなし
(38φ) ×鍛造アンカー

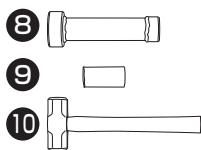
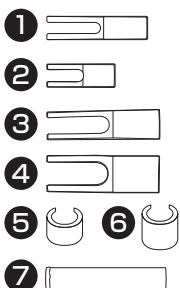
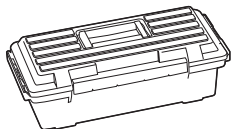


脱着式ポール
×脱着式アンカー



ガス脱着ポール (40φ)
×ガス用脱着アンカー

メンテナンスキット



- ① 取外シジグ(M1)
- ② 取外シジグ(M2)
- ③ 取外シジグ(M3)
- ④ 取外シジグ(M4)
- ⑤ スペースーC(S1)
- ⑥ スペースーC(S2)
- ⑦ ポールたたき(P1)
- ⑧ ポールたたき(P2)
- ⑨ ポール外し
- ⑩ ハンマー
※軍手



注意



強制

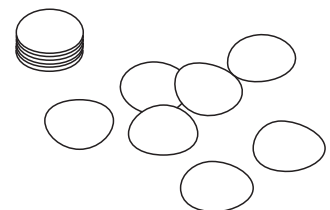
メンテナンスキットの工具を扱う際には、同梱の軍手をしてケガがないように作業を行ってください。

※仕様によって梱包内容は異なります。

リペアキット

- タバコの焦げ跡などを簡単に修復することができます。

H ホールにて交換可能



ビニールレザー (シール式)

リペアキットの使い方→P6

日常の点検と修理・交換【シート部】

■ シート部や脚部は、定期的な点検・メンテナンスを行うことで、長期間にわたって快適にご使用いただくことができます。

シート部（座面・背面）の点検

こんなケースが見つかったら修理・交換が必要になります。

H ホールにて交換可能

- シートにタバコの焦げ跡がある。
● シートカバーが汚れている。
▶ 日々のお手入れと清掃→下記
- シートの一部に破れがある。
- 経年からくるシートのヘタリがある。
▶ シート部の交換(座面・背面)→P7

G 専門業者にて修理・交換

- シートのグラつきや異音がする。
▶ 販売店またはエルゴジャパンへすぐ連絡
- シートが極端に後傾している。
▶ 販売店またはエルゴジャパンへすぐ連絡

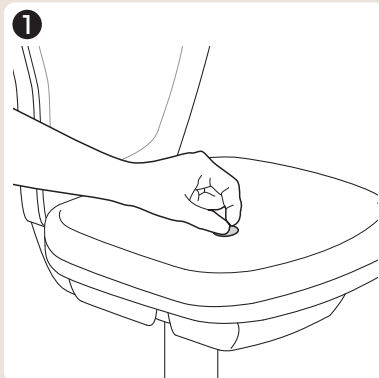
日々のお手入れと清掃

飲み物などの汚れ、タバコの焦げ跡等は、ホールでも簡単にお手入れできます。

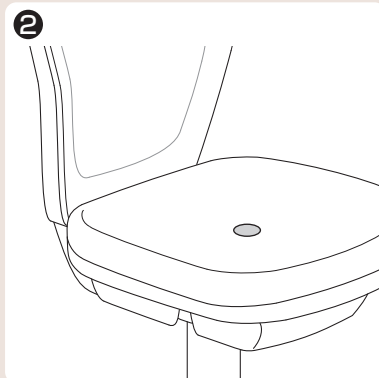
リペアキットを使った修理

ビニールレザー専用のキットを使って簡単にタバコの焦げ跡などを補修することができます。

【ビニールレザー】



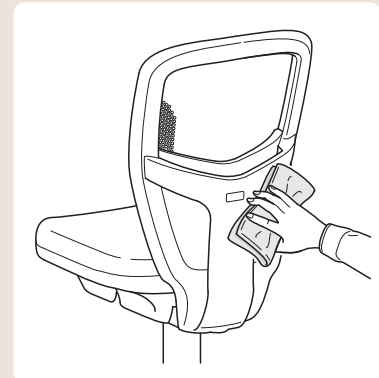
リペアキットとシートの模様を合わせてシートに貼る位置を決めます。



リペアキット裏面の白い紙をはがしてシートに貼ります。

※リペアキットはお買い上げの販売店またはエルゴジャパンまでお問い合わせください。

【お掃除】

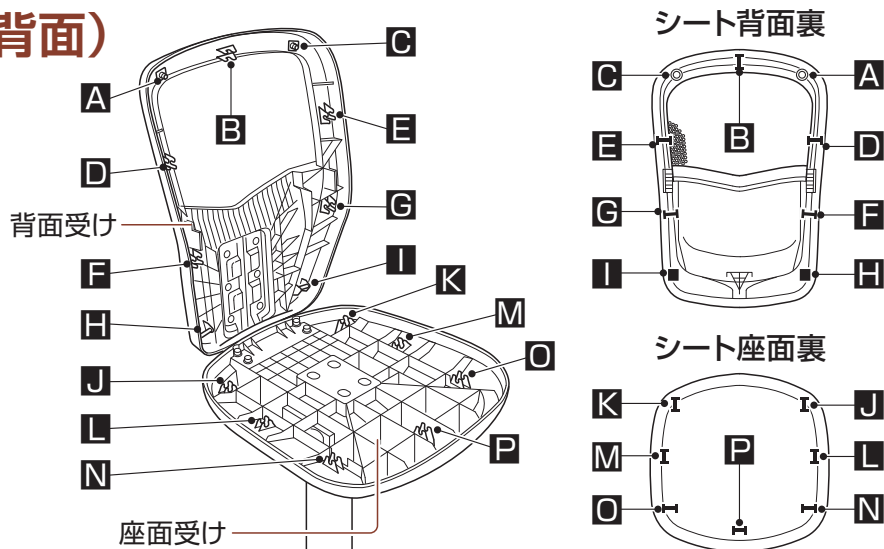


水で薄めた中性洗剤を使用し、固くしぼった柔らかい布で汚れを拭き取ってください。アルコールや薬品等は破損や色落ちの原因になります。

シート部の交換（座面・背面）

クリップの取り外し・はめ込み位置は、右図を参照のうえ、以下の手順に沿って行ってください。

※クリップをはめ込む時は、背面受けのツメ位置を確認してください。
無理なはめ込みはクリップの破損の原因にもなります。

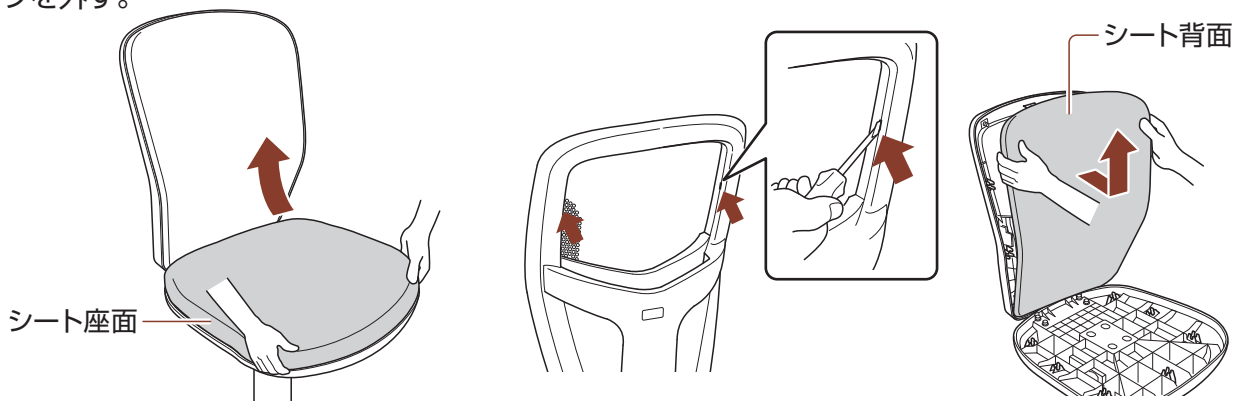


シートを取り外す

※取り外しは座面→背面の順に行ってください。

- ① シート座面前方両端に手を入れて引き上げる。
座面受けのツメからJ～Pのクリップを外す。

- ② マイナスドライバーなどで、DとEのクリップを外し、シート背面上部A～Gのクリップを外して、上に持ち上げながらHとIのフックを外す。



シートを取り付ける

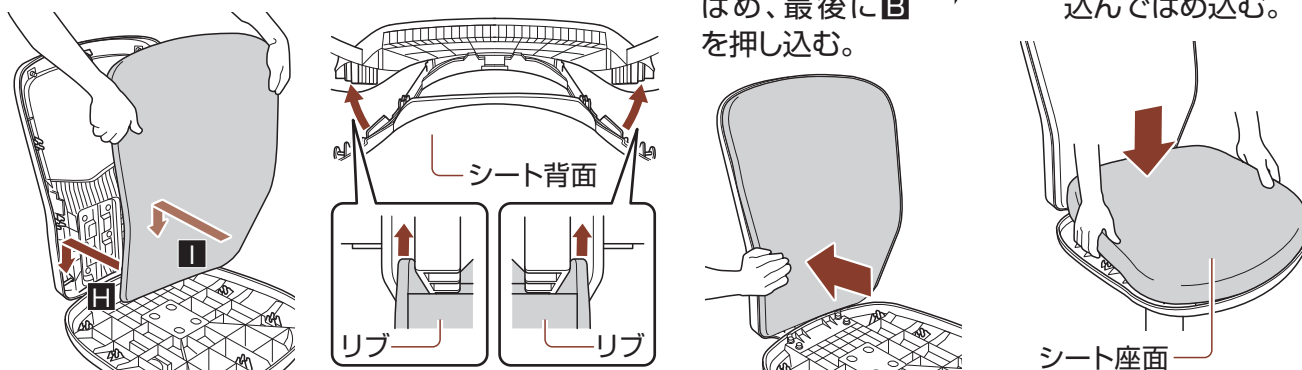
※取り付けは背面→座面の順に行ってください。

- ① シート背面のHとIのフックを背面受けのツメに引っ掛ける。

- ② シート背面のリブを背面受けのリブの間に差しこむ。(左右2箇所)

- ③ クリップ位置を合わせながら、G～Aへ左右交互にクリップをはめ、最後にBを押し込む。

- ④ 座面受けのツメJ～Pにシート座面のクリップを合わせ、上から押し込んではめ込む。



日常の点検と修理・交換【脚部】

■ シート部や脚部は、定期的な点検・メンテナンスを行うことで、長期間にわたって快適にご使用いただくことができます。

脚部の点検 ※こんなケースが見つかったら修理・交換が必要になります。

H ホールにて交換可能

- オートリターンやガス上下昇降しない。
ポール交換→P9～13
- 椅子が正面を向かない(固定型タイプ)。
ホール内で椅子(固定型)を一時的に取り外す場合→P15

G 専門業者にて修理・交換

- アンカーベースがグラついている。
- アンカーボルトが緩んでいる。
- スライドの可動が悪い。
- 脚部全体でグラつきや異音がする。

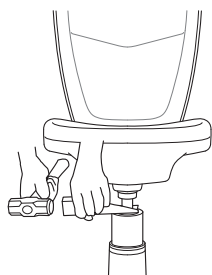
販売店またはエルゴジャパンへすぐ連絡

椅子(シート部)を取り外す ※脚部から椅子(シート部)を取り外すのはポールの交換時のみとし、それ以外の時は取り外さないでください。

脚部を交換するには、まずシート部を取り外す作業が必要になります。その際、固定ポールとガスポール(ガス上下昇降機能)では、取り外し方法が異なりますので、ご注意ください。

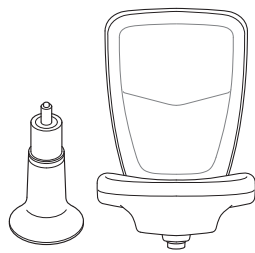
【固定ポールの場合】

①



シートとポールの間に取り外しジグ(M3)を差し込み、ハンマーでたたいてシートを取り外す。

②



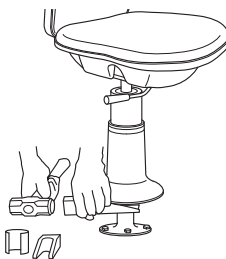
取り外したシートを安全な場所に置いてから、ポールの交換へ。

ポールの交換→P9～13

【ガスポールの場合】

※ガスポールA・B・ガス用脱着ポールの詳細は、P10～13をご参照ください。

① ガスポールA
ガスポールB
(ワッシャあり)



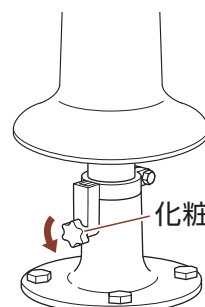
脚部カバーを上げてアンカーベースとポールの間に取り外しジグ(M4)を差し込みハンマーでたたく。

① ガスポールB
(ワッシャなし)



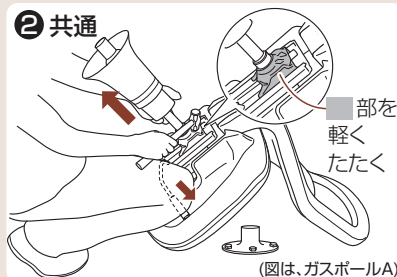
脚部カバーを上げてポールを持ち上げながら、アンカーベースのネック部分をハンマーでたたく。

① ガス用脱着ポール
(ワッシャあり)



脚部カバーを上げてガス用脱着ポールとガス用脱着アンカーベースを固定している化粧ネジを緩めて、シートを取り外す。

② 共通



スライドレバーをひざで押さえて、図の位置をハンマーで軽くたたきながら、ポールを引き抜く。

③ 共通



取り外したシートを安全な場所に置いてから、ポールの交換へ。



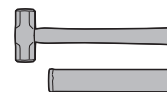
シートから一度取り外したガスポールは、再利用はしないでください。
内部が破損している場合があり、危険です。

ポール（脚部）の交換

- ポールとアンカーの組み合わせに応じた交換作業を行います。
※ハンマーでたたく時はたたき過ぎないようにご注意ください。

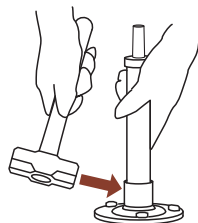
標準固定ポール×標準アンカー

※使用工具：ハンマー、
ポールたたき (P1)

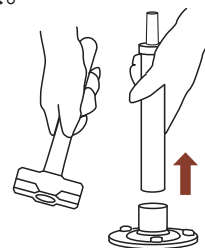


取り外し方

- ① ポールを持ち上げながら、アンカーベースのネック部分をハンマーでたたく。



- ② アンカーベースからポールを抜く。

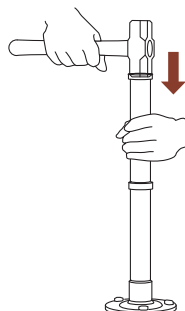


取り付け方

- ① アンカーベースにポールを差し込む。
※ポール先端の溝が遊技台と平行になるようにセット。



- ② ポールたたき (P1) をポールのシャフトにかぶせてハンマーでたたく。

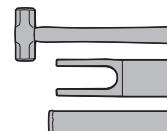


- ③ ポールが抜けにくいことを確認して完了。
※取り付け後、脚部カバーをセット。



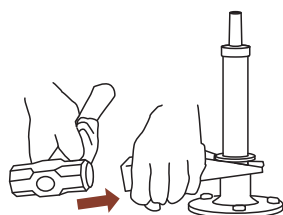
リング付固定ポール×鍛造アンカー

※使用工具：ハンマー、
取り外しジグ (M4)、
ポールたたき (P1)

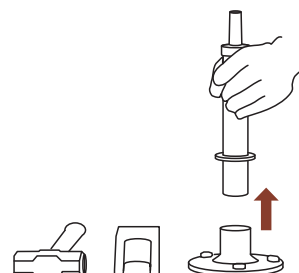


取り外し方

- ① アンカーベースとポールのリングとの間に取外しジグ (M4) を差し込み、ハンマーでたたく。

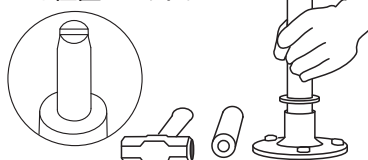


- ② アンカーベースからポールを抜く。

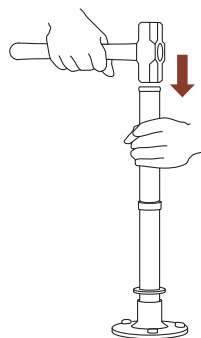


取り付け方

- ① アンカーベースにポールを差し込む。
※ポール先端の溝が遊技台と平行になる位置にセット。



- ② ポールたたき (P1) をポールのシャフトにかぶせてハンマーでたたく。

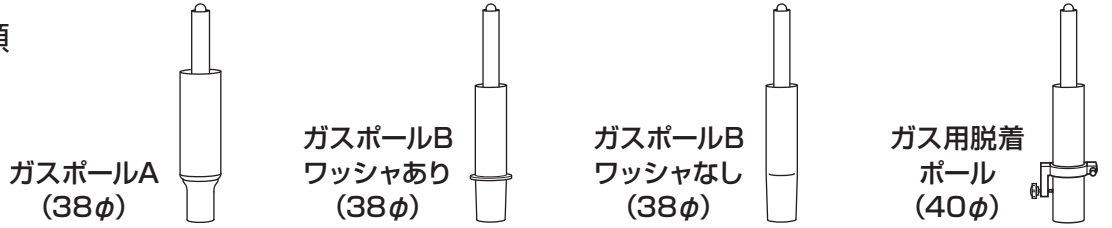


- ③ ポールが抜けにくいことを確認して完了。
※取り付け後、脚部カバーをセット。



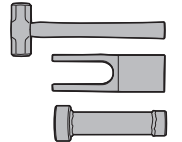
ポール（脚部）の交換

■ ガスポールの種類



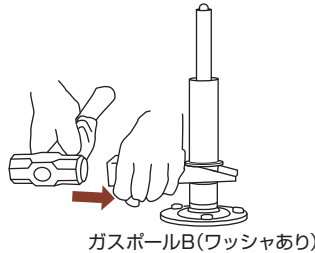
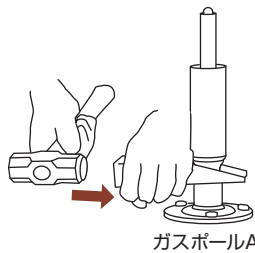
ガスポールA × 標準アンカー・鍛造アンカー ガスポールB(ワッシャあり) × 標準アンカー・鍛造アンカー

※使用工具：ハンマー、取り外しジグ(M4)ポールたたき(P2※ガス用)

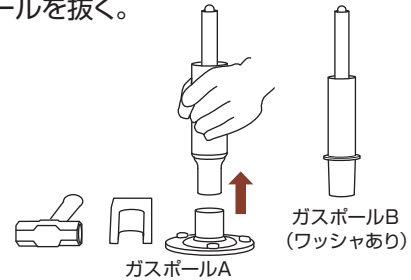


取り外し方

① アンカーベースとポールに取り外しジグ(M4)を差し込み、ハンマーでたたく。

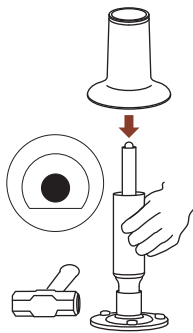


② アンカーベースからポールを抜く。



取り付け方

① アンカーベースにポールを差し込む。
※ポール先端のカット部分が遊技台に向かって手前側になるようにセット。(ガスポールAの場合)
※脚部カバーをセット。



② ポールたたき(P2)をポールのシャフトにかぶせてハンマーでたたく。

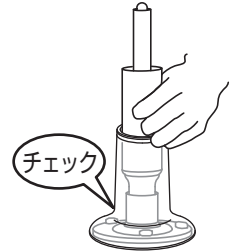
注意

ハンマーでポールたたきを強くたたかないでください。(ガスポールBの場合)

ポールが破損し、故障の原因になります。また、取り外しができなくなる恐れがあります。

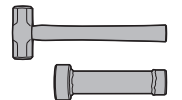


③ ポールが抜けにくいことを確認して完了。



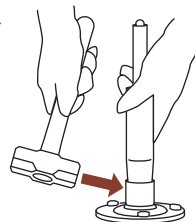
ガスポールB(ワッシャなし) × 標準アンカー ガスポールB(ワッシャなし) × 鍛造アンカー

※使用工具：ハンマー、ポールたたき(P2※ガス用)

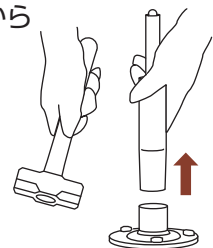


取り外し方

① ポールを持ち上げながら、アンカーベースのネック部分をハンマーでたたく。

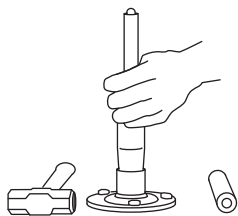


② アンカーベースからポールを抜く。



取り付け方

① アンカーベースにポールを差し込む。

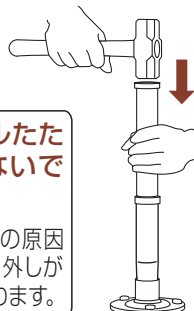


② ポールたたき(P2)をポールのシャフトにかぶせてハンマーで軽くたたく。

注意

ハンマーでポールたたきを強くたたかないでください。

ポールが破損し、故障の原因になります。また、取り外しができなくなる恐れがあります。



③ ポールが抜けにくいことを確認して完了。

※取り付け後、脚部カバーをセット。

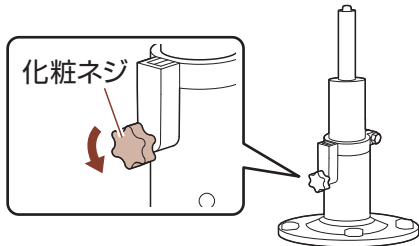


ガス用脱着ポール×ガス用脱着アンカー

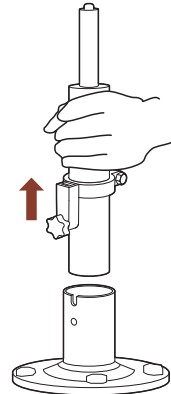
※使用工具：不要

取り外し方

- ① ガス用脱着ポールとガス用脱着アンカーベースを固定している化粧ネジを緩める。

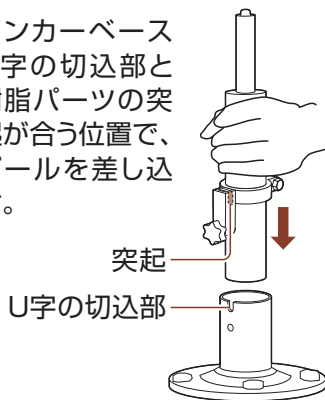


- ② ポールを持って引き上げて抜く。

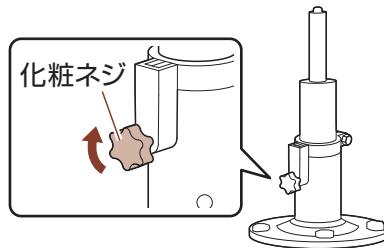


取り付け方

- ① アンカーベースU字の切込部と樹脂パーツの突起が合う位置で、ポールを差し込む。

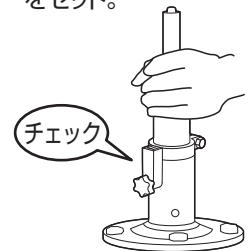


- ② 樹脂パーツの化粧ネジを締める。
※必ず手締めで行う。



- ③ ポールが抜けないことを確認して完了。

※取り付け後、脚部カバーをセット。

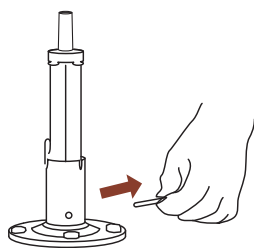


脱着式ポール×脱着式アンカー

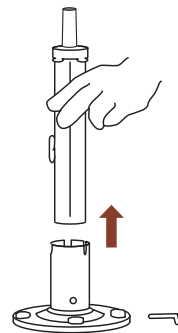
※使用工具：不要

取り外し方

- ① アンカーベースに取り付いているL字ピンを外す。

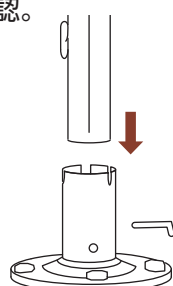


- ② ポールを持って引き上げて抜く。

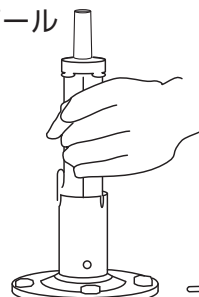
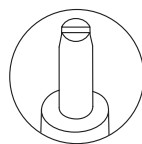


取り付け方

- ① アンカーベースU字の切込部とポール側突起が合う位置を確認。



- ② ポール先端の溝を遊技台と平行にしながらU字の切れ込みにはまるようにポールを差し込む。



- ③ L字ピンを差込口にセットし、ポールが抜けないことを確認して完了。

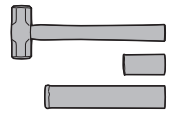
※取り付け後、脚部カバーをセット。



ポール（脚部）の交換

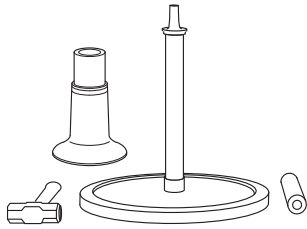
標準固定ポール×置型(円盤)タイプ

※使用工具：ハンマー、
ポール外し、
ポールたたき (P1)

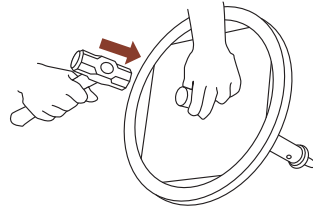


取り外し方

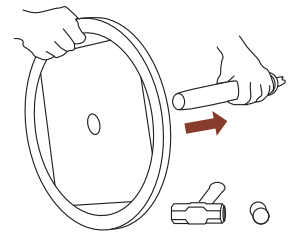
① 脚部カバーを外す。



② 円盤裏にあるポール差込口の部分にポール外しをあて、ハンマーでたたく。

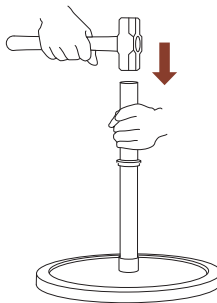


③ 円盤からポールを外す。

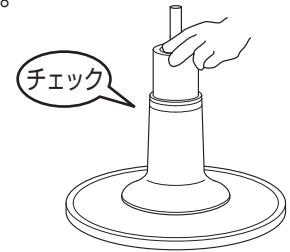


取り付け方

① 円盤にポールを差し込み、ポールたたき (P1) をポールのシャフトにかぶせてハンマーで軽くたたく。

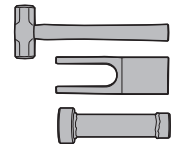


② ポールが円盤から抜けないことを確認後、脚部カバーをセットして完了。



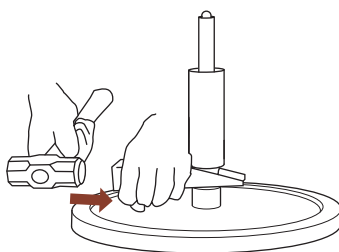
ガスポールA×置型(円盤)タイプ ガスポールB(ワッシャあり)×置型(円盤)タイプ

※使用工具：ハンマー、
取り外しジグ (M4)
ポールたたき
(P2※ガス用)

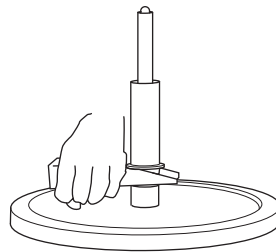


取り外し方

① 円盤とポールの間に取り外しジグ (M4) を差し込み、ハンマーでたたく。

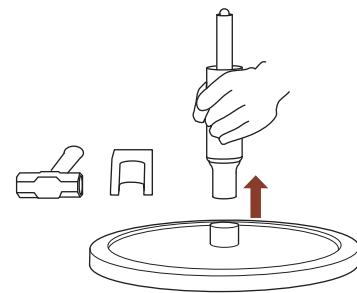


ガスポールA

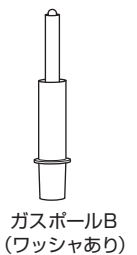


ガスポールB(ワッシャあり)

② 円盤からポールを抜く。



ガスポールA



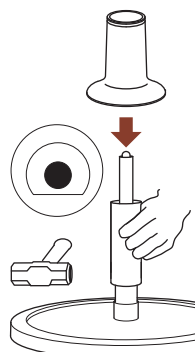
ガスポールB
(ワッシャあり)

取り付け方

① 円盤にポールを差し込む。

※ポール先端のカット部分が遊技台に向かって手前側にくるようにセット。
(ガスポールAの場合)

※脚部カバーをセット。



② ポールたたき (P2) をポールのシャフトにかぶせてハンマーでたたく。

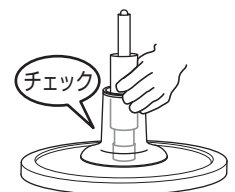
注意

禁止 ハンマーでポールたたきを強くたたかないでください。(ガスポールBの場合)

ポールが破損し、故障の原因になります。また、取り外しができなくなる恐れがあります。

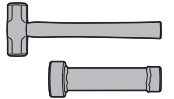


③ ポールが抜けないことを確認して完了。



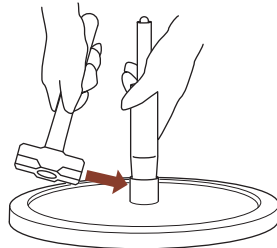
ガスポールB(ワッシャなし)×置型(円盤)タイプ

※使用工具：ハンマー、
ポールたたき
(P2※ガス用)

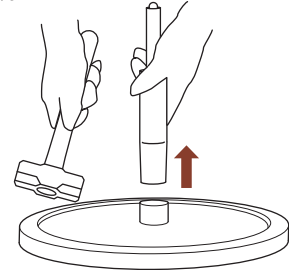


取り外し方

- ① ポールを持ち上げながら、アンカーベースのネック部分をハンマーでたたく。

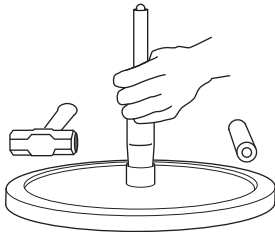


- ② アンカーベースからポールを抜く。



取り付け方

- ① アンカーベースにポールを差し込む。

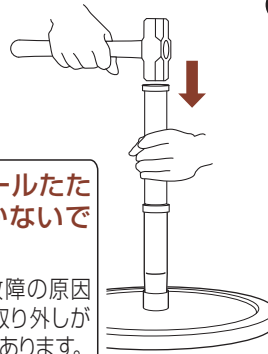


- ② ポールたたき(P2)をポールのシャフトにかぶせてハンマーで軽くたたく。

注意

ハンマーでポールたたきを強くたたかないでください。

ポールが破損し、故障の原因になります。また、取り外しができなくなる恐れがあります。

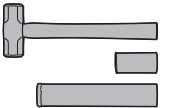


- ③ ポールが抜けないことを確認して完了。



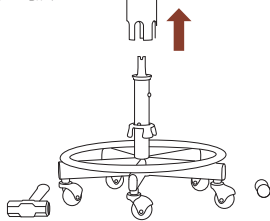
移動型(キャスター)タイプ

※使用工具：ハンマー、
ポール外し、
ポールたたき (P1)

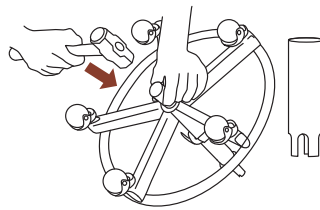


取り外し方

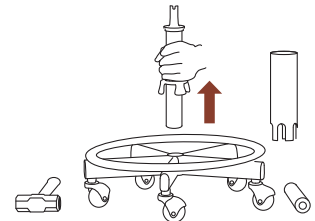
- ① キャスターの脚部カバーを上引き抜く。



- ② キャスター裏にあるポール差し込口の部分にポール外しをあて、ハンマーでたたく。

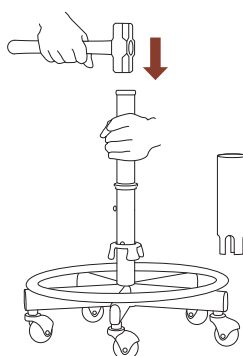


- ③ キャスターからポールを外す。

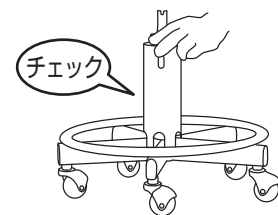


取り付け方

- ① キャスターにポールを差し込み、ポールたたき(P1)をポールのシャフトにかぶせてハンマーで軽くたたく。



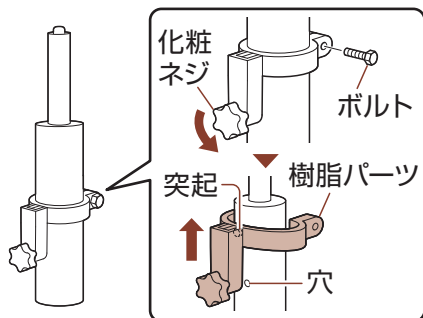
- ② ポールがキャスターから抜けないことを確認後、脚部カバーをセットして完了。



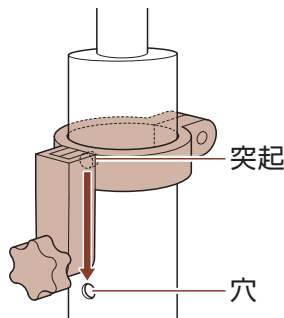
樹脂パーツの交換 (ガス用脱着ポール)

樹脂パーツの交換

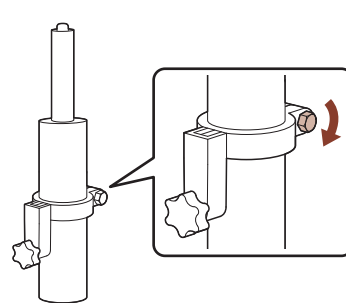
① 化粧ネジを緩め、図のボルトを外して樹脂パーツを取り外します。
(樹脂パーツを外側に開きながら、突起をポールの穴から外して引き抜きます)



② 新しい樹脂パーツをポールに差し込み、樹脂パーツの突起とポールの穴を合わせます。
(動かないことを確認してください)



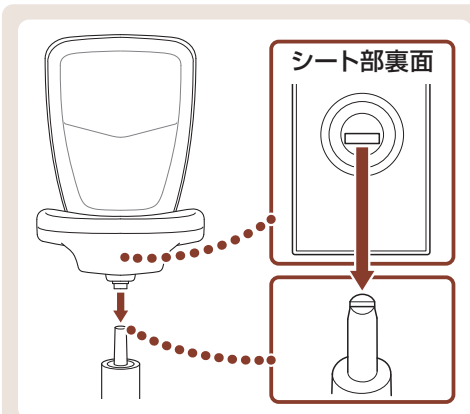
③ ①で外したボルトで確実に締め付けます。
(推奨締め付けトルク: ●N・m以上)



椅子 (シート部) の取り付け

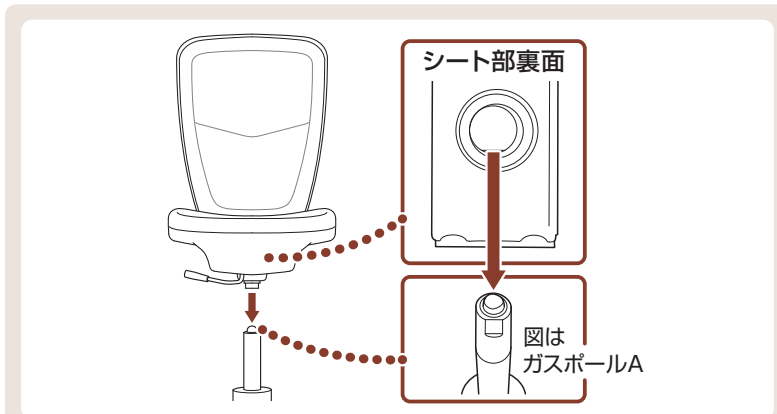
椅子(シート部)の取り付け

【固定ポールの場合】



シート部裏面に内蔵されたスライド側受け口のT字バーを、ポール先端の切り込み(溝)に完全にはまるように上からシートを押し込みます。(座面に荷重をかける)

【ガスポールの場合】



シート部裏面に内蔵されたスライド側受け口を、ポール先端部に完全にはまるように上からシートを押し込みます。
(押し込む際に、座面の先端のラインと膳板のラインが水平になっていることを確認する)
(座面に60kg以上の荷重をかける) ⇒ポールの向きはP10参照



注意



強制

椅子 (シート部) を脚部に取り付けたら、以下の内容を必ず確認してください。

- シート部を持って持ち上げても脚部から椅子(シート部)が抜けないかを確認する
- 椅子(シート部)に着座して傾きやグラつきがないかを確認する
- 椅子(シート部)の背面を持ち1回転させて椅子(シート部)が正位置に戻るかを確認する



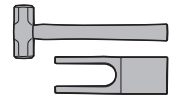
禁止

シートから一度取り外したガスポールは、再利用はしないでください。
内部が破損している場合があり、危険です。

椅子 (シート部) の取り付け・取り外し

ホール内で椅子(固定型)を一時的に取り外す場合(アンカーベースは残したまま)

※使用工具:ハンマー、
取り外しジグ(M4)



【例:ガスポール 38φ使用時】



脚部カバーを上げ、アンカーベースとポール間に取外しジグ(M4)を差し込み、ハンマーでたたく。

アンカーベースからポールが外れたら、シート部を持って上に引き上げる。(シートにポールが付いた状態) 外したシート部(ポールが付いた状態)は、そのまま持って運ぶこともできます。また、移動用のキャスターベース等に載せて運ぶこともできます。
※アンカーベースだけが残りますので、お足下にご注意ください。

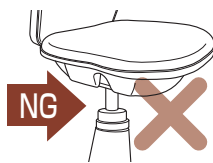
再度、椅子をアンカーベースに取り付ける時は、シート部(ポールが付いた状態)を持ち、アンカーベースにポールを差し込む。その際、アンカーベースにポールがきちんとはまるように押し込んでください。シートをセットした後に座面に荷重をかけてシートがはずれないようにしてください。



注意

禁止 ポールから直接椅子を外さないでください。

ガスポールの内部が破損する場合がありますので危険です。



※リング付固定ポールも同様の作業で対応できます。

※椅子が正面を向かなくなった時も同様の作業(取り外す→正面に向ける→取り付ける)を行うと、椅子の向きを修正することができます。

※移動用のキャスターベースは販売店またはエルゴジャパンまでお問い合わせください。

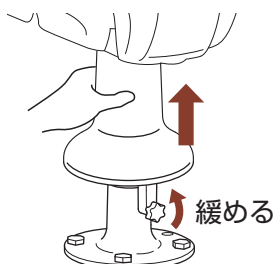
椅子 (シート部) の取り付け・取り外し

ホール内で椅子(ガス用脱着ポール)を一時的に取り外す場合 (アンカーベースは残したまま)

H ホールにて交換可能

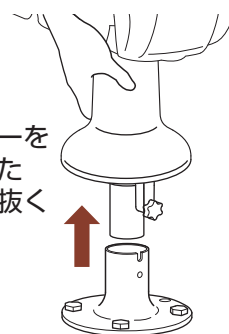
取り外し方

- ① 脚部カバーを上押し上げて、化粧ネジを緩める。(3回転程まわす)



- ② 脚部カバーを押し上げたまま、脚部カバーとシート部を持って上に引き抜く。

脚部カバーを押し上げたまま引き抜く

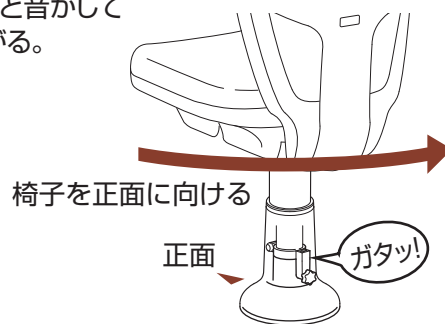


取り付け方

- ① 脚部カバーを押し上げたまま、脚部カバーとシート部を持って、横向き(正面に対して90度)にアンカーベースに差し込む。



- ② 椅子を正面に向けて90度まわすと、"ガタツ"と音がして少し下がる。



注意



強制

必ず脚部カバーを押し上げた状態で取り付けてください。
脚部カバーが破損する原因になります。



注意



強制

椅子の取り付けは、必ず90度横向きに差し込んでから、正面に向けて90度まわしてください。
樹脂パーツが破損する原因になります。

- ③ 脚部カバーを押し上げて、化粧ネジを確実に締め付ける。



注意



強制

ガス用脱着ポールとガス用脱着アンカーベースを固定する化粧ネジは、必ず締めてご使用ください。
破損や転倒の原因になります。

シート部をセットした後は



注意



強制

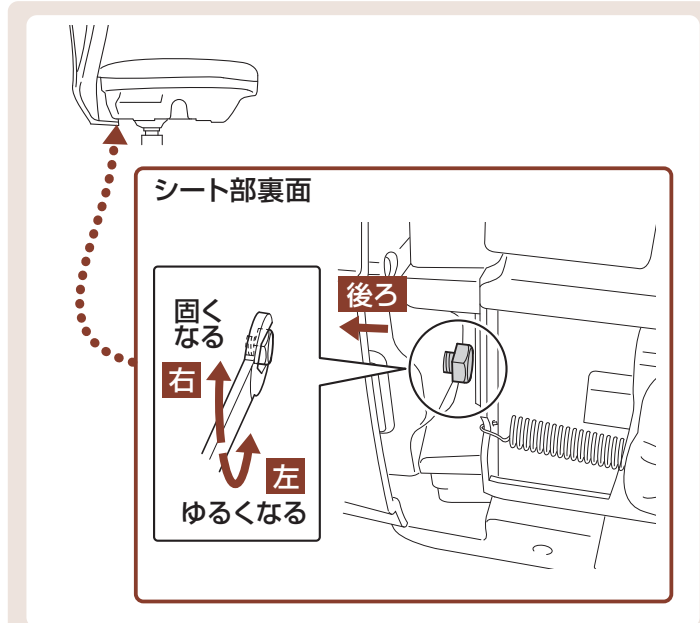
以下の内容を必ずご確認ください。

- アンカーベースにポールがきちんと差し込まれていて、抜けないこと
- シート部を上にも持ち上げても脚部から抜けないこと
- シート部が傾いたり、グラグラしていないこと
- シート部を回転させ、オートリターンが正常に動作すること

背もたれのテンション調整

背もたれテンション調整の仕方 H ホールにて調整可能

■調整のしかた

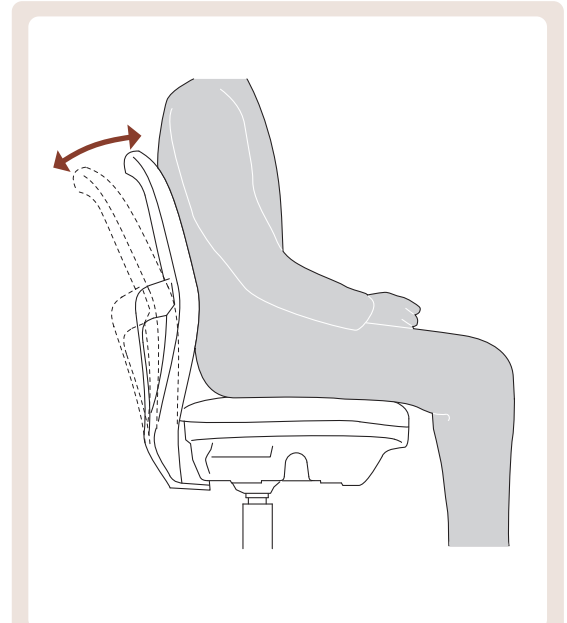


シート部裏側の六角ネジ頭を、スパナ（17mm）で回して調整します。

- ・右に回す⇒固くなる
- ・左に回す⇒ゆるくなる

※少しづつ確認しながら行ってください。

■確認



実際に椅子に座って、背もたれのテンションを確認してください。



注意



禁止

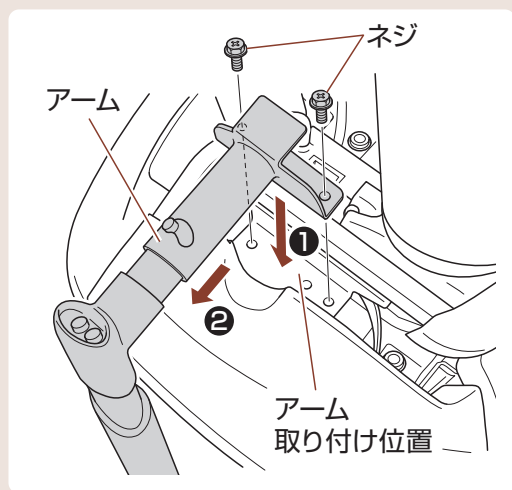
背もたれの倒れすぎに注意してください。

ケガや故障・破損の原因になります。

オプション・別売品

アームの取り付けと使い方 専門業者にて修理・交換

■取り付け方



- ① アームを座面裏側のアーム取り付け位置に合わせます。
- ② 外側に寄せて、付属のネジ（2本）で取り付けます。
（取り付けトルク：15～19N・m）

※アームのガタつきがないことを、確認してください。
※アームの高さを一番高くして収納し、椅子背面にあたらないことを確認してください。

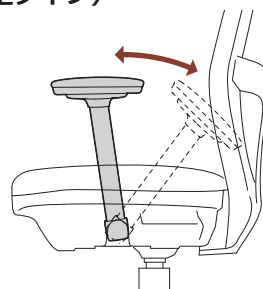
■使い方

アーム（上下昇降タイプ）



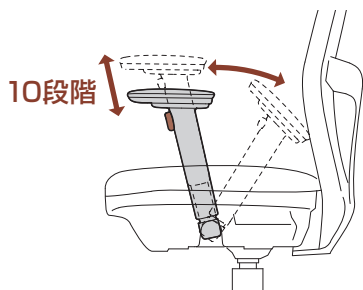
赤いボタンを押しながら高さを変えることができます。
（上下6段階）パッド部分を持って後方へ収納可能です。

アーム（固定タイプ）

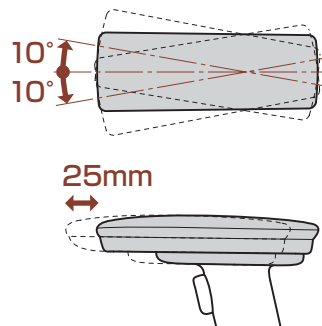


高さの変更はできません。
パッド部分を持って後方へ収納可能です。



アーム（多機能タイプ）



赤いボタンを押しながら高さを変えることができます。
（上下10段階）
パッド部分を持って後方へ収納可能です。



パッド部分が、
・左右に約10°動かせます。
・前方に25mmスライドします。（腕を離すと元に戻ります）

 **注意**  **禁止** アームに過度な荷重をかけないでください。
故障や破損の原因になります。

